

総務市民委員会 会議録

日 時 令和3年4月27日（火曜日）

午前10時00分開会 午前10時19分閉会

場 所 第3委員会室

日 程

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 報告事項及び協議事項
 - (1) 総務部関係
 - (2) 各会派の政務活動費収支報告書の審査
- 4 その他
- 5 閉 会

出席委員（8名）

委員長	今野 貴子
副委員長	吉田 博史
委 員	久松 猛
委 員	吉田 千鶴子
委 員	海老原 一郎
委 員	柴原 伊一郎
委 員	篠塚 昌毅
委 員	島岡 宏明

説明のため出席した者（6名）

総務部長	羽生 元幸
人事課長	武井 衛
議会事務局長	小松澤 文雄
議会事務局次長	天貝 健一
議会事務局係長	寺嶋 克己
議会事務局主幹	片岡 美保

事務局職員出席者

主 任	津久井 麻美子
-----	---------

傍聴者（0名）

○**今野委員長** みなさんおはようございます。ただ今より、総務市民委員会を開会いたします。始めに執行部からの報告事項がありますので、御説明願います。

○**羽生総務部長** 総務部長の羽生です。4月1日から総務部長を拝命しました。どうぞよろしくお願いいたします。

○**武井人事課長** 4月1日付けの人事異動で、人事課長になりました武井です。今後ともよろしくお願いいたします。私からは5月1日付けで一部機構改革について、説明させていただきたいと思います。令和3年1月18日から現行体制では健康増進課管理係へ新型コロナワクチン対策チームを作り、ほかの部署からの応援を含めて接種に向けた準備を進めてまいりました。しかしながら、ワクチンの供給もいまだ未確定な部分も多く、ワクチン接種の長期化が見込まれること、またこのワクチン対策チームは健康増進課の職員を中心にほかの部署からの応援を含めておりまして、兼務しながらの職員も含まれておりまして、職員への負担もかなり大きなものとなっております。こうした状況を踏まえて、5月1日付けで新たに健康増進課にコロナワクチン対策室を設け、正式に職員を10名配置することで、より迅速かつ円滑なワクチン接種に向けた体制としたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○**今野委員長** ただ今説明のあった件に関して、何かございますか。

○**久松委員** この10名というのは、健康増進課内の職員をここに配置するということですか。

○**武井人事課長**ほかの部署からの職員も入れて10名というような構成になっております。

○**久松委員** 了解。

○**今野委員長** ほかに、何かございませんか。それではこの件に関しては、この辺でよろしいでしょうか。では執行部の皆様は御退席していただいて結構です。ありがとうございました。

(執行部退席)

○**今野委員長** 続きまして(2)各会派の政務活動費収支報告書の審査を行います。会議録や政務活動費の収支報告書等をインターネットで公開しておりますので、十分留意して御審査いただきたいと思います。また、審査資料については、個人情報が含まれていることや審査中の資料であることから、タブレットには掲載せず、紙の資料で審査を行いますのでよろしくお願いいたします。まず郁政クラブについて事務局より説明をお願いします。

○**天貝議会事務局次長** それではまず全体的な流れについて御説明をさせていただきたいと思います。資料の一番上に記載の会派一覧でございますけれども、本日審査を行っていただきますのは、1番から5番までの5会派でございます。1枚おめくりいただきまして、表がでございます。各会派の収支を一覧表にまとめたもので、下から2行目に返還金の額を記載してございます。令和2年度は12か月分の政務活動費、そちらを交付してございますけれども、コロナの影響により行政視察等を実施できなかったことから、全ての会派で調査研究費の支出が無く、研修費についても僅かな支出にとどまっております。

ます。そうしたことから、下から２段目の返還金の額が例年より多く、右の合計欄に記載のとおり７２０万円の全体の交付額に対しまして、返還金が約３５０万円で４８．６パーセントを返還するということになります。資料の見方を御説明させていただきます。

１番のラベルをお開きください。まず１ページが収支報告書、四角の中の１の収入、こちらは政務活動費の合計金額になります。２の支出につきましては、表の中の各科目の支出金額で、備考欄に説明を記したものです。３の残額につきましては、市に返還する額になります。１枚おめくりいただいて２ページ、こちらには会計帳簿、３ページ以降に支出を証明する各種報告書や領収書、支出証明書等を資料としてお付けしております。説明につきましては、概要とポイントとなる部分を中心に、御説明をさせていただきたいと思います。１ページにお戻りいただきたいと思います。まず郁政クラブになります。

１の収入は、１１名分で３３０万円でございます。２の支出につきましては、４科目の支出がございまして、研修費につきましては、地方議員セミナー及び市町村議員研修に係る経費１２万７、３１０円でございます。５ページをお願いいたします。研修参加収支報告書でございまして、７月１４日記載の受講料につきましては、２名が映像による地方議員研修会の研修を受講したもので、その下の７月１６日は東京で受講したものでございます。また、９ページをお願いしたいと思います。こちら研修参加の報告書でございまして、滋賀県大津市の全国市町村国際文化研修所、こちらにおきまして１１月４日・５日、２日間にわたりまして開催された研修を１名が受講したものでございます。これらの研修会を受講した報告書を別添で配布してございますので、後ほど御覧いただきたいと思います。サイドブックスの方にも掲載しております。１ページにお戻りください。支出の方の科目、広報費、こちらは郁政クラブの会報発行に係る経費で８２万８６４円を支出したものです。その会報の現物につきましては、郁政クラブの資料の最後のページ、２番のラベルの前のページになります。折り込んで添付してございます。カラーのものです。よろしいでしょうか。そうしましたら、また１ページにお戻りいただきまして、支出科目の資料購入費。こちらは新聞購読料や住宅地図の購入代でございまして、２ページの会計帳簿を御覧いただきたいと思います。表の中段の方に記載がありますように、新聞購読料ということで記載しております。こちら小坂議員を除く１０名の方が購読したもので、篠塚議員が１紙、矢口勝雄議員が一定期間を２紙購読してございます。そのほかの８名の議員は２紙購読したものでございます。そのほか、４ページ。こちらに一覧表で記載の図書を購入してございまして、それに加えて２ページの帳簿にお戻りいただいて、下のほうに３月１８日の日付で支払いに記載がありますように、ゼンリンの住宅地図のソフトを購入したものでございます。続いて、また１ページにお戻りください。支出科目の一番下の事務所費３５万１、１８２円でございます。こちらにつきましては、ＮＨＫ受信料のほか、パソコン、プリンタの購入費等に係る経費でございまして、２ページの会計帳簿の下の方にですね、記載がありますように、そのほかにインクカートリッジやコピー用紙等の消耗品を購入したものでございます。支出を証明する領収証等につきましては６ページ以降に添付してございます。郁政クラブにつきましては以上でございます。

○今野委員長 ただ今の件で何か質問ございませんか。

○久松委員 会報は、これは発行部数と印刷費だけなのかな。折り込み代もあるのかな。

○天貝議会事務局次長 12ページに請求書ということで明細がございます。こちらに横山印刷ですか。数量が4万3,000部、折り込み料も3万9,800円ということで入っております。

○久松委員 了解。

○今野委員長 ほかに何かございませんか。

(「なし」という声あり)

○今野委員長 それでは次、政新会の説明をお願いいたします。

○天貝議会事務局次長 続きまして2番のラベルをお願いいたします。1の収入につきましては6名分180万円で、2の支出科目につきましては資料購入費、こちらは新聞購読料24万7,312円でございます。一番下の事務所費につきましては15万1,490円で、NHK受信料とパソコン購入代でございます。3の残額は140万1,198円でございます。次のページの会計帳簿を御覧いただきたいと思います。新聞購読料につきましては、吉田博史議員が1紙、鈴木議員が2紙、今野議員がおおむね2紙、寺内議員が1紙の購読でございます。それからノートパソコンを購入してございますが、前は平成23年に購入したものの買替えということで、申合せ事項で定められています、共用パソコンのいわゆる耐用年数4年を経過しているものでございます。支出を証明する領収証等につきましては、4ページ以降に添付してございます。政新会につきましては以上でございます。

○今野委員長 ただ今の説明で何かございませんか。

○久松委員 パソコンは、何か購入するに当たっての条件はあるのかな。

○天貝議会事務局次長 共用パソコンということですので、控室等に置いていただくということになっているのと、耐用年数が4年ということになります。その程度でございます。

○久松委員 自宅に置いておくというのはだめか。

○天貝議会事務局次長 あくまでも共用パソコンですので、控室いわゆる事務所ですよ。

○久松委員 了解。

○今野委員長 ほかに何かございませんか。

(「なし」という声あり)

○今野委員長 よろしいですか。では、次は公明党土浦市議団の説明をお願いします。

○天貝議会事務局次長 それではラベルの3番をお願いいたします。1の収入は4名分120万円でございます。2の支出につきましては、資料購入費40万2,693円、これは4名分の新聞購読料と日経グローカルの購読料です。一番下の事務所費につきましては3名分のプリンターインク代、それからコピー用紙代でありまして、3番の残額につきましては72万3,213円でございます。次のページの会計帳簿を御覧いただ

きたいと思います。主なものにつきましては、前半に記載してございますプリンターインク等の消耗品でございまして、自宅に置いて使用していることから7割の支給になってございます。帳簿の後半につきましては、4名分の新聞購読料でございまして、吉田千鶴子議員が多い時で3紙、福田議員、平石議員が2紙、目黒議員が多い時で2紙の購読料でございます。次のページ以降が領収証等になります。公明党土浦市議団につきましては以上でございます。

○今野委員長 ただ今の件で何か質問はございませんか。

（「なし」という声あり）

○今野委員長 それでは、次に日本共産党土浦市議団の説明をお願いいたします。

○天貝議会事務局次長 それでは4番のラベルをお願いいたします。1の収入は2名分60万円でございまして、2の支出につきましては、支出科目、広報費、こちらは会報の印刷代と議会報告会開催に係る会場費22万3,025円でございます。続いて、資料作成費2,530円はコピー代、その下の資料購入費、こちらは14万7,666円、これは2名分の新聞購読料と住宅地図購入費です。一番下の事務所費につきましては、8万5,512円です。コピー機のリース代やインク代等でございまして、一番下の3の残額は14万1,267円でございます。次のページの会計帳簿を御覧いただきたいと思います。主なものにつきましては、5月7日支出の会報「土浦民法」3月議会報告の印刷代と、その下がその会報の折り込み代、それから7月24日支出の議会報告会会場費は、6月議会の報告をワークヒル土浦で行ったものでございます。表の中段の資料購入費は新聞購読料で、田子議員が1紙、久松議員が2紙購読したものでございます。表の下段のコピー機リース代につきましては、自宅に置いて使用していることから7割の支給となつてございます。会報につきましては7ページから12ページのほうにコピーを付けてございます。共産党土浦市議団は以上でございます。

○今野委員長 ただ今の説明で何か御質問はございませんか。

（「なし」という声あり）

○今野委員長 ないようですので、次は市民ネット21の説明をお願いいたします。

○天貝議会事務局次長 それでは最後に5番のラベルをお願いいたします。1の収入は1名分でございますので30万円です。2の支出科目につきましては資料購入費のみになりまして20万8,243円となり、3の残額は9万1,757円でございます。次のページの帳簿の方をお願いいたします。3ページにその帳簿の支出状況を整理したものがついてございます。上の表を御覧いただきますと分かりますように、常時3紙を購読してございまして、合計で11万9,733円でございます。それから、その下にある表の記載のとおり、図書の購入ということで合計8万8,510円でございます。5ページをお願いいたします。一番左上にある日経新聞の、失礼しました池田新聞舗の領収書を御覧いただきますと、二重線で修正を加えて手書きで金額を記入しております。これは取消し線で消した本代2,640円は対象外だという趣旨で取り消したものだと思われそうですが、領収書に手を加えることはふさわしくないことから、一応次のページに支出証明書を書いていただいております。市民ネット21につきましては以上で

ございます。

○今野委員長 今の説明で何か質問はございませんか。

(「なし」という声あり)

○今野委員長 ないようですので、政務活動費の審査はこれで終了させていただきます。では、総務市民委員会は以上で閉会します。